

BS1スペシャル #あちこちのすずさん 知らなかった戦争

放送日：2020年12月20日 放送時間：49分



対象校種 小学校高学年 中学校 高校
対象教科 道徳 総合

この番組の良さ



● 映画が若者の心を動かした

戦争時の青春エピソードなどを題材にした「この世界の片隅に」というアニメがヒットしたことで、戦争中の暮らしを調べてシェアする若者が急増しています。本番組は、高校生が、厳しい戦争時代を生き抜いた「あちこちのすずさん」の経験エピソードを学校祭で発信するために取材しています。番組視聴を通して、苦しい、悲しい戦争体験の中にも心温まるエピソードや知恵を学ぶことができます。また、各エピソードがアニメで紹介されますので、小学生でも理解しやすい番組です。

● 厳しい中でも、ユニークなエピソード

行動が制限された中での自由、食糧不足を耐える驚きの料理、自粛ムードでも美にこだわる女性、戦争への反省が人生を変えた、など、戦争という暗いイメージの中にある、ユニークなエピソードから、戦争の時代を生き抜いた人々のたくましさを知ることができます。当時の話を聞くことで、現代を生きる私たちにも共感できる喜びであったことに気づかされます。

番組活用のポイント

● 困窮するだけではない戦争の暮らしから学ぶ

徴兵、空襲、贅沢禁止など戦争中はほとんどの家庭が困窮していたイメージが強いのですが、戦争を体験したすべての人がそう思っていたのでしょうか？

平和学習では、戦争中の厳しい生活などをもとに平和のありがたさについて考える機会が多いですが、本番組や映画でのエピソードは、現在の暮らしにも直結するものばかりで、戦争中でも懸命に生きようとする人たちの考えや知識を学ぶことができます。戦時中、人々がたくましく生き抜く姿にも触れ、多様な価値観を持てるよう授業をデザインすることで主体的な学びにつながります。

● 学ぶこと中心から、それらを発信する平和教育へ

これまでの平和教育では、戦争体験に関わるこれまでの資料から、人々の暮らしぶりや考えを学び、現在の平和の大切さを持続させていくにはどうすれば良いか、ということを考えていくことに重きがありました。

この番組では、学生などが戦争中の生活に関するエピソードをどのように発信すれば、同年代の若者が関心を持っていくのか、後世に語り継いでいけるのかという視点から、現代の若者たちに向けた平和教育の発展的な形に気づくことができます。

● #あちこちのすずさん

NHKサイト「[#あちこちのすずさん 教えて下さい、身近な人のエピソード](https://www.nhk.or.jp/special/suzusan/)」(https://www.nhk.or.jp/special/suzusan/)では、戦争中の暮らしの様子を確認できます。身近な人の体験談を投稿することもできます。今ある身近な暮らしと戦争中の暮らしを結びつけていくことで、発展的な学習として進めていくことができます。



執筆者
宮古島市教育委員会
教育研究所
指導主事 座間味浩二

対象校種 小学校高学年 中学校 高校
対象教科 道徳

戦争中の暮らしは辛いものばかり？

【授業時間 90分】 全体視聴

児童生徒の思考と活動の流れ	教師の支援と評価
<div style="text-align: center;"> </div>	<ul style="list-style-type: none"> • これまでの平和教育で学習してきたことを思い出し、戦争中の暮らしのイメージを問う。 • 若い兵隊、空襲、配給などの様子がわかる画像を見せて、イメージしやすくする。 • 辛く苦しい生活においても生き抜いてきた人たちがいて、その人たちの戦争中のエピソードを内容とした映画や番組のことを伝え、全体視聴する。 • 番組視聴では、大事な取組や考え方をメモしながら視聴するように伝える。 • 自分の思いや考え、心に残ったことを書く時間を設定し、タブレット端末に記入するなどして、全体で共有する。 • 困難の中においても「よりよく生きる喜び」を見いだしたことについて、グループで話し合う場を設定する。 • NHKサイト「#あちこちのすずさん 教えて下さい、身近な人のエピソード」で他のエピソードを確認できることや聴き取ったことを投稿できることを伝える。 <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> • よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己（人間として）の生き方についての考えを深めることができたか。